



Obihiro Rotary Club

District 2500 Rotary International

No. 2872

第3190回例会

平成22年1月20日

2009-10年度 国際ロータリーのテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS
(ロータリーの未来はあなたの手の中に)

方針

修練

会長 清水 茂彰

■プログラム

ロータリー情報委員会
「入会して学んだこと、気付かせていただいた事」
平原 隆 会員



私は2500地区第6分区初代ガバナ一補佐、鈴木 樹会員の推薦で平成12年に入会が認められました。ロータリーに入会してからは私には良いことばかりです。いろいろなことをさせていただいております。

ロータリーの綱領、モットー、4つのテスト、そしてロータリーソングに対してとてもありがたく思っています。ロータリーソングの歌詞を一つ一つかみ縮めているとたいへん勉強になると共に、どう人間は生きなければならないかを教えてくれています。私はそれを日々実践するよう努めております。そのことを通じて周りの人に思いやるようになってきていると感じております。ささやかな自分の善意や奉仕や行動が自分以外の人たちにも理解され、喜ばれ、「ありがとう」と感謝されたとき、その感謝の言葉に感動し、更に喜んでいただけることを求めつづけております。私たちの周りには無数に喜びや充実感、成就感を味わうことのできる機会がたくさんあります。そしてそれを応援してくれる人がたくさんいることを実感しています。その中で日頃気づかせて戴いていることや、学んだこと、考えていることの一端を述べたいと思います。

(1) ロータリー会員バッジ

入会当時1年位はバッジをつけることが気恥ずかしく、例会のときしか付けていませんでしたが、平成13年夏に家内と広島・長崎に旅行した際に車中や観光地でこのバッジが取り持つ縁で友達となり、旅を一層楽しい思い出深いものにできました。それ以後はできるだけバッジを付け、ロータリアンとしての自覚と誇りを感じると共にバッジに恥じない言動を心がけ、自然にロータリアンらしさが身についたように思います。

(2) 例会について

例会を充実させて楽しいものにする。そして出席することはメンバーの権利であり義務だと思います。そして例会に来るときに既に学ぶ姿勢を持ってくるべきだと思います。会長報告、卓話などから自らの糧にする心構えが大切だと思います。例会の内容は貴重なものであり、ロータリーの教養番組であります。知識や知恵や喜びは求める者にのみ与えられるものです。どんなに素晴らしい内容の事柄も、受け止める側の姿勢で宝ともなるし全く意味のないものにもなります。特に短い時間の中でまとめられた会長報告は傾聴に値します。しっかり聞いて生活や仕事に活かさせていただいております。人生を豊かに、楽しくしてくれるものです。

(3) 各委員会で行っている諸活動

クラブ協議会、情報集会などの諸活動にも積極的に参加しましょう。帯広ロータリークラブ創立70周年の記念誌の作成に関わらせて戴いて、帯広ロータリーの歴史を勉強できました。

(4) 米山奨学生について

現在ラハガウドレジ・ニャムスレンさんのカウンセラーをさせていただいております。2500地区に米山奨学生は11名おります。中国から6名、台湾1名、韓国1名、モンゴル2名、ペルー1名です。4月、8月、9月のオリエンテーションを始めとしてカウンセラーと学習会を通じて学習環境を整えております。奨学生の方々は皆優秀な方たちです。彼らの国の貨幣価値は非常に厳しく、日本で勉強する環境を整えるのはとても大変なことです。勉強時間を割いてアルバイトをしなければならないような状況です。そのような中で、奨学金を戴いて勉強できるということは彼らにとってどれほど役に立っているか、ということです。ニャムスレンさんの例でいうと、ロータリーの例会や家族会、野遊会にも参加したり、ホームステイなどの体験を通じて至福の経験を積んでおります。そして、その中で帯広ロータリーの皆さんの親切な心づくしに感動し感謝しています。米山奨学生への

やさしい心づくしと寄付金が、留学生に本当に生きて働いていることを実感していただき、私はささやかではありますが、毎年寄付を続けていくことをみなさんにお約束して今日の話の終わりにします。ありがとうございました。

■会長報告

清水 茂彰 会長



皆さんこんにちは！新年会が毎日のように続き、どちらかと言いますと大変お疲れと思っておりますがお元気でいていただきたいと思っております。

さて、年度の折り返しにおいて本日の夜にクラブ協議会が開催されます。

上期の成果を確認したり、どのくらいの目標が達成できたかを確認する場でもありますし、今後の事業を確認していく場でもあります。

3月10日の75周年においても方向性をはっきりさせていく打ち合わせをしていくことにしております。内容については後日とさせていただきますのでよろしくご願ひ致します。

また、ガバナー月信（1月）に前回ニコニコしていただきました、田中弘PGのロータリアンとして50周年を思うと題しての文章が載せられています。

50年の思いはなかなか真似は難しいと思っておりますが、ぜひ目を通していただきましてロータリアンとしての責務を学ぶ一助にいただければと思っております。

■会務報告

讃岐 武史 副幹事

(1)帯 広RC、第5回クラブ協議会開催のご案内

日 時 平成22年1月20日（水）午後6時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

(2)帯広西RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 平成22年1月28日（水）午後6時30分

場 所 あぶれ 西1条南10丁目 ローヤルプラザ7F
(3)帯広西RC、平成22年2月11日（木）は祝日のため休会と致します。

(4)帯広5RC・音更RC・芽室RC合同例会開催のご案内

日 時 平成22年2月19日（金）午後0時～午後1時30分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

※尚、2月17日の繰下例会と致します。

(5)帯広東RCは2月15日（月）の繰下例会と致します。

(6)帯広西RCは2月18日（木）の繰下例会と致します。

(7)帯広南RCは2月22日（月）の繰上例会と致します。

■委員会報告

各委員会

・米山記念奨学委員会

佐藤 幸宏 委員長



功労者感謝状贈呈；野村 一仁会員、奥 周盛会員



・職業奉仕委員会 野村 文吾 委員長
帯広市国保課から特定健診受診率が伸び悩んでいることを受けて受診促進の依頼

・出席委員会

中森 保 副委員長

1月20日例会 会員総数96名（出席免除会員9名）

出席60名

・ニコニコ献金

橋枝 篤志 親睦活動委員

平原 隆 会員

平成22年度帯広市体育連盟功労賞を受賞しました。

今後もスポーツの振興に努力します。

本日卓話をさせていただきます。

田中 一郎 会員

本日平原先生の卓話により例会を担当させていただきます。よろしくお願ひします。

■ご結婚祝い

後藤 利之 会員

■次回プログラム

1月27日 「ロータリーはよいところ」

奥 周盛 会員（出席委員会）



↑携帯サイトができました。バーコードリーダーで読み込む事ができます。



例会日／水曜日 12:30～13:30 例会会場／ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立／昭和10年3月15日 ●認証番号／3820 ●戦後再開／昭和25年12月19日

事務局／帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行／クラブ広報 ●委員長／佐藤 真康・倉野 賢・島田 哲男・進藤 敦史・園尾 真一

竹川 博之・梅安 雅満・蔦井 秀則・中島 一晃・新田 潔

●ホームページアドレス／<http://www.obihiro-rc.co.jp>